

市民公開講座

＊ 自助・互助の介護予防！ ＊

最後まで自力でトイレに行くために

「いつでも、どこでも、ひとりでも

1日1ミリ1グラム、

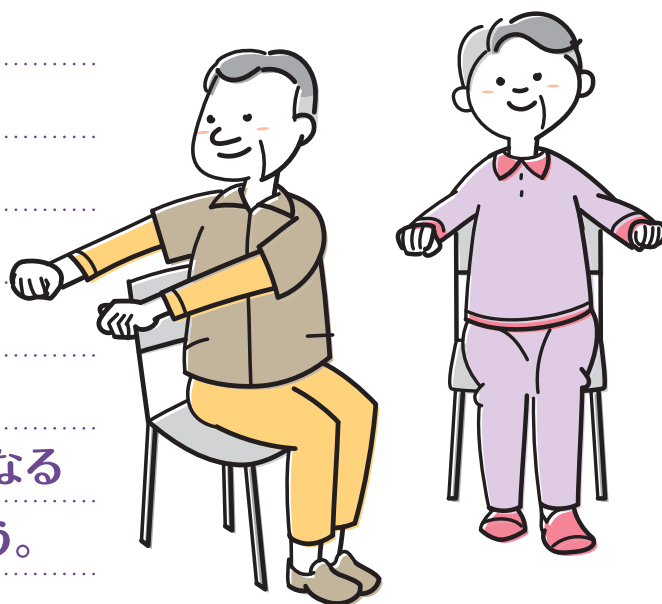
忘れずシルバーリハビリ体操を！」を

合い言葉に茨城県では

県下に体操を広めています。

「世のため、人のため、自分のため」にもなる

シルバーリハビリ体操をやってみましょう。



日時 2017年9月16日 土 13:00～14:00

会場 幕張メッセ 国際会議場(2F 国際会議室)

司会 旭 佐記子 茨城県立医療大学付属病院 看護部長

予約不要
参加費
無料
どなたでもご参加いただけます。



講師 大田 仁史 先生 茨城県立健康プラザ

香川県高松市出身
昭和37年 3月 東京医科歯科大学医学部卒業
昭和48年 1月 伊豆通信病院リハビリテーション科部長
平成 5年 6月 同病院副院長
平成 7年 9月 茨城県立医療大学教授
平成 8年12月 同大学付属病院院長
平成17年 4月 茨城県立健康プラザ管理者
茨城県立医療大学名誉教授
平成27年 5月 茨城県立医療大学付属病院名誉院長

医学博士・日本リハビリテーション医学会認定臨床医・功労会員
日本リハビリテーション病院・施設協会顧問
全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会顧問
茨城県地域リハビリテーション普及促進協議会会長
茨城県介護予防推進委員会委員長
健康いばらき推進協議会会長
茨城県地域包括ケアシステム推進委員会相談役、等

【著書】
「終末期リハビリテーション」
「実技・終末期リハビリテーション」(荘道社)
「地域リハビリテーション原論Ver6」(医歯薬出版株式会社)
「地域リハビリテーション論Ver5」
「大田仁史の「ハビリス」を考える」I～IV (三輪書店)
「リハビリテーション入門」(IDP出版)
大田仁史講演集「(1) 芯から支える維持期リハビリをめざして」
「(3) 介護予防と終末期リハビリテーション」
「(6) 地域リハビリテーションの本質」(荘道社)
「介護期リハビリテーションのすすめ」(青海社) その他多数

主催：第23回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会

後援：茨城県、茨城県医師会、公益社団法人 茨城県栄養士会、一般社団法人 茨城県介護福祉士会、公益社団法人 茨城県看護協会、一般社団法人 茨城県言語聴覚士会、公益社団法人 茨城県作業療法士会、公益社団法人 茨城県歯科医師会、公益社団法人 茨城県診療放射線技師会、公益社団法人 茨城県薬剤師会、公益社団法人 茨城県理学療法士会、柏市、一般社団法人 柏歯科医師会、千葉県、公益社団法人 千葉県医師会、公益社団法人 千葉県栄養士会、公益社団法人 千葉県看護協会、一般社団法人 千葉県言語聴覚士会、一般社団法人 千葉県歯科医師会、一般社団法人 千葉県歯科衛生士会、公益財団法人 ちば国際コンベンションビューロー、千葉市 (50音順)

お問合せ先

株式会社 オフィス・テイクワン 〒451-0075 名古屋市区西康生通2-26

TEL:052-508-8510/FAX:052-508-8540

E-mail:jsdr2017@cs-oto.com

URL:http://www.cs-oto.com/jsdr2017/